第２号様式

事 業 計 画 書

（１）申請者の概要等

①申請者（法人の場合は代表者）

ふりがな 氏　名 （代表者氏名）		性別	男 女	生年月日 （年齢）	（西暦）　　年　　月　　日 （　　歳）
連絡先住所等	〒　　－ ＴＥＬ ＦＡＸ E-mail			本事業創業直前の職業	1. 会社役員 2. 会社員 3. 専業主婦・主夫 4. ﾊﾟｰﾄﾀｲﾏｰ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ 5. 学生 6. その他（　　）
事業経営経験	1. 事業を経営したことがない。 2. 事業を経営していたが，既にその事業をやめている。 └ 事業形態〔 個人事業，　会社，　企業組合・協業組合，　特定非営利法人 〕 事業内容〔　　〕 やめた時期〔　　年　月〕				
職　歴	年　月				
	年　月				
	年　月				

②実施形態

ふりがな 名　称 （商号・屋号・法人名）		事業形態	1.　個人事業 └ 補助事業期間中の法人化も検討している ｱ はい ｲ いいえ 2.　会社設立 └ ｱ 株式会社 ｲ 合名会社 ｳ 合資会社 ｴ 合同会社
開業･法人設立日（予定日）	（西暦）　　年　　月　　日 （令和８年４月１日から補助事業完了日までの間に開業又は法人設立を行う必要があります。）		
事業実施地（予定地）	〒　　－		
主たる業種 （日本標準産業分類**中分類**を記載）	中分類名：		
資本金又は出資金	千円		

直近１期（１年間）の売上高	円 決算期間１年未満の場合：　ヶ月	直近１期（１年間）の売上総利益	円 決算期間１年未満の場合：　ヶ月
営業利益	円 決算期間１年未満の場合：　ヶ月	役員 ・従業員数	合計　　名 ①役員（法人のみ）　　名 ②従業員　　名 ③パート・アルバイト　　名
事業に要する許認可・免許等（必要な場合のみ記載）	許認可・免許等名称： 取得見込み時期：		

（2）創業する事業内容

（創業全体について，詳しく記載してください。枠に収まらない場合は適宜広げてください。複数ページになっても構いません。）

①創業する事業の具体的な内容

②創業する事業の動機・きっかけ及び将来の展望

③創業する事業に係る知識，経験，人脈

④創業する事業のための準備の着手状況
（土地・店舗の取得，商品の仕入，許認可の取得等の状況）

⑤創業する事業全体に係る資金計画（新事業の立ち上げに必要な資金と調達方法を記載してください。）

（単位：千円）

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設備資金	（内容）		自己資金	
			金融機関からの借入金 （調達先）	
			その他（本事業の売上金，親族からの借入金等） （内容）	
	設備資金の合計			
運転資金	（内容）		補助金交付申請額 補助金は補助事業実施期間終了後に支払います。補助金支払いまでの間，申請者自身で申請相当額を手当していただく必要があります。その手当方法について，下表《補助金交付申請額相当額の手当方法》に記載してください。	
	運転資金の合計			
合　　計			合　　計	

【金融機関からの外部資金の調達見込みについて】

1. 調達済み
2. 補助事業実施期間中に調達見込みがある
3. 将来的に調達見込みがある

《補助金交付申請額相当額の手当方法》　（単位：千円）

方　　法	金額
自己資金	
金融機関からの借入金（調達先：　　）	
その他（調達先：　　）	
合計額	

⑥事業スケジュール

実施時期	具体的な実施内容
創 業 １年目	
創 業 ２年目	
創 業 ３年目	

⑦売上・利益等の計画・状況

	創 業 １年目（ 年 月～ 年 月期）	創 業 ２年目（ 年 月～ 年 月期）	創 業 ３年目（ 年 月～ 年 月期）
(a)売上高	千円	千円	千円
(b)売上原価	千円	千円	千円
(c)売上総利益(a-b)	千円	千円	千円
(d)販売管理費	千円	千円	千円
営業利益(c-d)	千円	千円	千円
従業員数	人 (うちﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ 人)	人 (うちﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ 人)	人 (うちﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ 人)
積算根拠	売上	売上	売上
	販売管理費(費目別記載)	販売管理費(費目別記載)	販売管理費(費目別記載)